

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成25年度第1回定例会会議記録
開催日時	平成25年4月24日（水曜日）午後6時30分から午後8時45分まで
開催場所	田無公民館第二学習室
出席者	委員：須磨田純子、千葉桂子、中曽根聡、渡辺文子、畠山昭裕、馬場真由美、西原みどり、福島憲子、加藤真理、野澤幸美、小林克彦 事務局：田中館長、大平主幹、川口事業係長 小笠原分館長、石川分館長、長谷部分館長、平井分館長、菅沼 欠席：新藤浩伸、萩原建次郎、大島眞之、 傍聴者：1名
議題	1 平成24年度第12回定例会の記録について 2 報告事項 1 行政報告 2 公民館だより編集室報告 3 利用者懇談会報告 3 事業計画書・報告書について 4 協議事項 5 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	資料1 西東京市公民館運営審議会平成25年度第1回定例会次第 資料2 公民館だより編集報告 資料3 公民館職員の名簿 資料4 田無公民館まつりちらし（2枚） 資料5 谷戸まつりちらし 資料6 公民館だより 資料7 防災マニュアル作成会議経過報告 資料8 事業計画書と報告書
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>任命式 小林克彦委員任命式</p> <p>○新館長： 挨拶 総務部より教育部へ異動（教育部は初めての異動）</p> <p><u>議題1 平成24年度第12回定例会の記録について</u> 事務局： (1) 会議録3ページ下から19行目 「防災マニュアルについては」を「防災マニュアルについて、」に訂正 (2) 会議録3ページ下から12行目 「地域で創る講座」を「地域を考える講座」に訂正 (3) 会議録3ページ下から12行目 「思う。」を「こともあり、」に訂正 (4) 会議録3ページ下から9行目 「検討したい。」を「検討する必要がある。」に訂正</p> <p><u>議題2 報告事項</u> 1、行政報告 事務局：</p>	

(1) 予算編成について

4月1日より6月30日の期間は暫定予算を組んでスタートしている。本予算については議会の承認を経て成立された後、公運審にて報告する。

(2) 今年度重要行政課題について

1. 建物維持改修工事

2. 施設のあり方の見直しの検討について、プロジェクトチームを組んでおり、今年度については、公民館運営審議会や市民説明会などで意見をいただいてから検討し決定していく。

(3) 職員の配置について

柳 沢 公 民 館	職員	6名	係員	1名	専門員	4名	計11名
田 無 公 民 館	職員	1名	専門員	4名			計5名
芝 久 保 公 民 館	職員	1名	専門員	4名			計5名
谷 戸 公 民 館	職員	2名	専門員	4名			計6名
ひばりが丘公民館	職員	1名	専門員	4名			計6名
保谷駅前公民館	職員	1名	専門員	4名			計6名

2、公民館だより編集室報告

詳細は報告書のとおり。

視覚障害者の方により見やすくなるよう4月1日号から色を変更。

3、利用者懇談会の報告

事務局：

各館からの報告

○柳沢公民館：

特になし

○田無公民館：

特になし

○芝久保公民館：

特になし

○ひばりが丘公民館：

特になし（利用者懇談会と団体連絡箱会議は別に行なった）

○保谷駅前公民館：

特になし

審議委員：

柳沢公民館で置き引きがあったこと。

年度末、年度終期など同じ意味の表現は、統一して表現して欲しい。

市民企画事業と公民館主催の日程の調整してほしい。

多くの利用者に参加してもらうため、ロビーコンサート実行委員に参加を促しては。

事業方針の説明をして欲しいという意見があった。

市民と近い関係を築いて欲しい。

議題3 事業計画書・報告書について

柳沢公民館：

ムービールーム柳沢についてアンケートを実施しないのか。

平成25年度からアンケートを行なう。

くるみ学級の事業報告書に「講師について」の「評価の割合（%）」が記載されていないが？

ボランティアの点数評価は100である。

ロビーコンサート実施日について。

実施日…6月18日、8月18日、10月20日、12月15日、2月18日

実行委員会開催日…5月13日、7月8日、9月9日、11月11日、1月13日、3月10日

ロビーコンサート展示 6月11日～6月18日

朝礼が8時30分から始まるので、4月1日から専門員は8時30分から出勤している。

防災訓練 別紙報告書のとおり。

くるみ学級予定表 別紙報告書のとおり。

勾玉作りの参加者が1,956名とあるが、これは「むくのきまつり」の参加者で、勾玉作りには70名の参加があった。

遠峰あこさんとは、どのような方か。

コーディネーション奏者で各地を訪問し、弾き語りをしている。東京葛飾柴又での講演がありそれに参加して、講師依頼をした。

保谷駅前公民館：

どうする環境とエネルギーといじめに立ち向かうに両講座について参加者数等についての再度報告。

異年齢交流講座については、事業計画上「異年齢」とあることから、この名称で事業企画した。「異世代」という表現もあるかもしれないが、今後の検討とする。

「きれいな折り紙を作ろう」、「楽しい囲碁に挑戦」及び「きれいな絵手紙を作ろう」の日程については再確認し、5月の公運審にて報告する。

どうする環境とエネルギーについての参加者等の報告。

事業報告書については、「異世代」ではなく、「異年齢」という表現を用い報告書を作成した。

「楽しい折り紙」、「楽しい囲碁」及び「きれいな絵手紙」の日程について再確認し、6月の公運審にて報告する。

芝久保公民館：

3月26日、実施の防犯防災講座は、参加者が少なくまた、子どもには難しい内容であったがなぜか。

→事前に子どもがいる場合は、子どもにもわかるような講演をしてほしいお願いしたが、元々の内容が難しいものであったため、子どもにとって難しい内容になってしまった。

年間報告の発表の定例化、個人の掘り起こしをするように。

ミニコミ誌の方と情報交換を行なっている。その方からの紹介で刺繍展ししゅうてんを行った。

今後は、児童館・多摩六都とコラボを個人の掘り起こしを行なっていく。

ひばりが丘公民館：

本質的な対話とは

参加者の質問に答える形で、公民館は地域に根ざした民主的な課題解決の力を育んでいく場であること、法体系上は憲法・教育基本法を受けて社会教育法に根拠があること、それらが「生涯学習」と「社会教育」のニュアンスの違いであることを話した。

育児中の方に楽しく学ぶ防災について

ひばりが丘公民館周辺は、新しいマンションが建設され、小さいお子さんを持つ方々が多く転入されてくる。他地域からの転入者のネットワークをつくっていくことは重要な防災対策であり、その方々が比較的参加しやすい平日の午前（10時～12時）に講座を行っている。

講師はあんどうりすさん。阪神淡路大震災のときから活動を続けている。各地の幼稚園、サークルや自治体などから招かれている。

田無公民館：

昨年度までは人形劇フェスタ事業で、午後の公演でプロ劇団プークの観劇料が無料であったが、25年度は、なぜ無料でないのか。

プーク公演はプロ劇団であることから、相応の講師料を毎年公民館で負担していたところであるが、田無公民館の全体の予算額の減少や他の講座の支出バランスから鑑み、25年度からは午後のプーク公演の部分に関しては、持続可能な文化芸術活動の位置づけの中で、独自に市民の実行委員会を立ち上げていただき、その部分を公民館事業から切り離れたところである。

谷戸公民館：

防災マニュアル作成会議経過報告について

公民館ごとの内容のため、問い合わせは各館へ。

都公連役員の推薦について

委員部会の会長の推薦してほしい。このことについて、正副会長と相談させていただき、事務局として野間委員を推薦した。

5月17日午前に都公連研修が柳沢公民館で開催される。この研修に野間委員が出席できないので、西原委員に参加していただく。

新体制での会長、副会長及び公民館だより委員の選任は、5月22日の公民館運営審議会定例会で行う。

平成25年度東京都公民館連絡協議会定期総会の報告

議案1から議案9号まで全て承認された。

主な事業について

東京都公民館連絡協議会事業報告、東京都公民館連絡協議会一般会計決算の認定、特別会計の認定、財産調書、監査報告、東京都公民館連絡協議会役員の承認、東京都公民館連絡協議会運営方針及び事業計画、協議会の一般会計、特別会計以上の議事が承認された。

石川分館長：

都公連役員会での要望について

東京都公民館連絡協議会運営方針及び事業計画の中で障害者青年学級研修が年4回、対象が公民館職員で組まれているが1度も開催されなかった。平成25年度はぜひ開催していただくよう西東京市公民館運営審議会の意志を発言させていただいた。

事務局で十分検討し、実行させていただきと回答をいただいた。

54回関東甲信越静公民館研究大会について

開催日 8月29日、30日実施 ※西東京市は30日参加

会費 公費負担

交通手段 西東京市でバス用意する。

開催場所 新潟県湯沢市

出発 8月30日（金曜日）午前5時

分科会について、須磨田委員が講師として参加する。

議題4 協議事項

特になし

議題5 事務連絡及び情報交換

1、情報交換

(1) 公民館は、子ども対象とした事業は土日に組んでいたが、今は土曜日の登校も行なわれているので、その状況を把握したい。

西東京市の小学校は、土曜日は年間3回以上の授業を行なうように定められている。この3回については、振替をしないように決められている。各学校によって独自で実施している。都内では、十何回実施する小学校もある。内容は、公開授業やゲストティチャーを招いての授業等様々である。土曜日授業とは別の話だが、夏休みの始まりが学校によって異なったり、夏休みの終わりが異なったりと学校によって違う。また、3学期制の学校や2学期制の学校もある。

西東京市の中学校は3日間しか行っていない。中学校では、土曜日部活動の大会があるので、それ以上授業を入れられない。中学校は9月1日スタートの学校が多い。

各学校によって異なるので、公運審の委員の方は、学校に足を運び、状況を把握していただきたい。

(2) 谷戸まつり、田無公民館まつりにおいて福島県新地町で作ったコースターを復興支援のため、販売

します。

次回第2回定例会について

今回は新役員になるので、正副会長会議は割愛し、平成25年度第2回定例会は5月22日(水曜日)午後6時30分から田無公民館第二学習室にて開催。